

写真:堀井 純一

※写真は実車でイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

名鉄 ワム6000形



◆実車ガイド

- ・名鉄ワム6000形は国鉄ワム60000形をベースに製造された有蓋貨車で製造時は車体が青色塗装となっていたのが特徴でした
- ・のちに他の貨車と同じ黒色に塗装変更され、国鉄直通承認貨車として名鉄線から国鉄線へ乗り入れての貨物輸送に使用されましたが1984年の国鉄ヤード輸送廃止で多くが廃車となりました

【文責:トミーテック】

◆製品化特徴

- ・黒色に塗装変更された後のワム6000形を再現
- ・国鉄直通の貨物輸送に使用されていた1984年以前の姿を再現
- ・社紋は側面に印刷にて表現
- ・社紋・車番・標記類は印刷済み
- ・車番印刷済み「ワム6019・6022」
- ・社紋の下部に「常滑線専用 笠寺駅経由」を印刷済み
- ・国鉄直通承認車を示す車番下の二重線を印刷済み

- ・黒色車輪採用
- ・ミニカーブ通過可能(ミニカーブ通過可能機関車との連結の場合)

＜別売りオプション＞
TNカブラー: <0396> 自連形SC・黒

一緒に楽しめる商品

～二重線は直通承認の証！国鉄線内の貨物列車を再現しましょう～



国鉄時代の代表的な貨物用機関車たち

EF60



DD13



ワム80000



トラ70000



レム5000



タキ3000

国鉄時代の貨車なら組合せは何でもOK！
お手元の貨物列車に名鉄のワムをプラスしてみませんか？

品番	8769	品名	名古屋鉄道 ワム6000形(黒・2両セット)	セット両数	2 両
発売月	2026年4月	JANコード	4543736087694	予価	¥2,310 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	225×30×65mm	パッケージ形態	クリアケース

名古屋鉄道株式会社商品化許諾済



写真:長谷川智紀

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

UT1コンテナタイプ



◆実車ガイド

- ・UT1形は国鉄時代に登場した10・12ftの私有タンクコンテナで、所有者や用途により様々な形態が存在しています
- ・JR化以降はより大型のコンテナへの置換えにより多くが引退しましたが一部がタンク体の更新などを経て現在も活躍しています
- ・JOTが所有するUT1形は用途に合わせて様々な形状・塗装が存在していましたが、近年はISO規格のタンクコンテナなどへの置換えが進んでいます

【文責:トミーテック】

◆製品化特徴

- ・<3132>T10コンテナの形状を使用し、JOTが所有するUT1をイメージした塗装・印刷にて再現
- ・青色塗装の姿を再現
- ・コンテナ番号は「UT1-520・535」を印刷済み

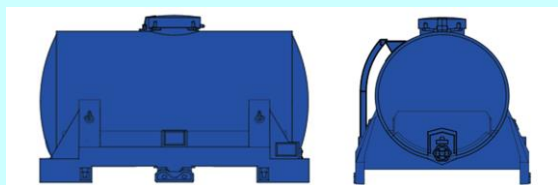
- ・UT1-520は「塩化パラフィン液専用」、535は「エチレン酢酸ビニル液専用」をそれぞれ印刷済み
- ・2個入り
- ＜特記事項＞
- ・※金型の都合上実物とは一部形状が異なります

◆ここがポイント

POINT

小型のタンクコンテナUT1形を、<3132>T10コンテナの形状をベースに青色の塗装を施して再現

※金型の都合上実物とは一部形状が異なります



※<3132>を青色としたイメージイラストです 実際の製品仕様と異なる場合があります

一緒に楽しめる商品



ご一緒に貨車も増備しませんか？



30A・18C・18D

コキ50000

コキ106

品番	3314	品名	私有 UT1形コンテナタイプ(日本石油輸送・2個入り)	セット両数	2 両
発売月	2026年4月	JANコード	4543736033141	予価	¥1,760 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	54×114×19mm(ヘッダー含む)	パッケージ形態	紙箱

日本石油輸送商品化許諾済

TOMIX

2025.10.9発信

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。